

---

# 平成20年2月期 会社説明資料

平成20年6月30日

株式会社 山陽百貨店



# 目次



1. 企業の概要			
企業理念	1		
山陽百貨店のアイデンティティ	2		
当社の概要	3		
株式の状況	4		
株価の推移	5		
連結子会社	6		
2. 決算の概要			
平成20年2月期 連結決算の概要	7		
連結キャッシュ・フローの状況	8		
事業別セグメントの状況	9		
平成20年2月期 単体決算の概要	10		
部門別売上高の状況(単体)	11		
3. 業績予想			
平成21年2月期 連結業績予想	12		
平成21年2月期 単体業績予想	13		
4. 営業の概況			
トピックス(1)		14	
トピックス(2)		15	
5. 経営方針			
SANYO倫理行動基準		16	
コンプライアンス経営		17	
内部統制システム体系図		18	
山陽百貨店のビジョン		19	



# 1. 企業の概要



# 企業理念



山陽百貨店はお客さま第一の企業精神に則り、  
ひとびとと地域の生活文化の向上に  
貢献する企業を目指す。

# 山陽百貨店のアイデンティティ



## 行動指針

新しい時代に対応できる

チャレンジ&改革

企業体質と組織風土を創出する。

## 企業姿勢

- 「山陽は」・「山陽のあの売場は」・「山陽のあの人は」決して私の期待を裏切らないと、お客さまから評価を頂ける「企業」・「売場」・「人」を目指す。
- 「山陽と」・「山陽のあの売場と」・「山陽のあの人と」取り組んで良かったと、お取引先さまから評価を頂ける「企業」・「売場」・「人」を目指す。
- 株主さまから評価を頂ける「企業」を目指す。
- 「山陽で」・「山陽のあの売場で」・「山陽のあの人と」働いて良かったと、全ての従業員が評価できる「企業」・「売場」・「人」を目指す。

# 当社の概要



- 社名 株式会社 山陽百貨店 (Sanyo Department Store Co.,Ltd.)
- 設立 1952年(昭和27年)2月1日  
創業1953年(昭和28年)7月1日
- 本店 兵庫県姫路市南町1番地
- 代表者 代表取締役社長 高野 勝
- 資本金 405百万円
- 店舗 本店(兵庫県姫路市南町1番地)売場面積27,972㎡  
郊外ショップ(福崎・龍野・広畑・網干・赤穂・和田山)  
連絡所(豊岡)
- 従業員 261人(パートタイマーを除く就業人員)



山陽オリジナルキャラクター  
「夢見ちゃん」

# 株式の状況



- 発行可能株式総数 普通株式 200万株
- 発行済株式総数 普通株式 810,000株
- 単元株式数 100株
- 上場証券取引所 JASDAQ(ジャスダック証券取引所) 証券コード:8257
- 株主名簿管理人 住友信託銀行株式会社
- 公告方法 当社のホームページに掲載する。  
( <http://www.sanyo-dp.co.jp/densikoukoku.html> )
- 株主優待制度 毎年2月末日現在の株主に、所有株式数に応じて優待割引券および優待飲食券を年1回贈呈する。

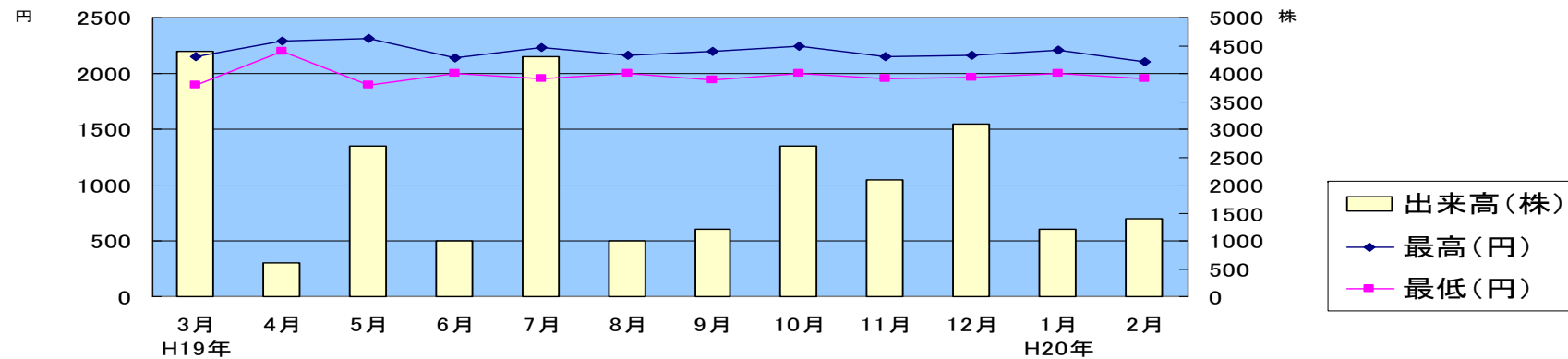


# 株価の推移



株価の推移(当会計期間における月別最高・最低株価と月別出来高)

月別	H19年 3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	H20年 1月	2月
最高 (円)	2,155	2,295	2,310	2,135	2,235	2,160	2,200	2,245	2,155	2,160	2,205	2,105
最低 (円)	1,901	2,195	1,900	2,000	1,950	1,999	1,940	2,000	1,948	1,961	2,000	1,950
出来高 (株)	4,400	600	2,700	1,000	4,300	1,000	1,200	2,700	2,100	3,100	1,200	1,400





# 連結子会社



	(株)山陽友の会	山陽デリバリーサービス(株)
所在地	兵庫県姫路市	兵庫県姫路市
資本金(千円)	20,000	10,000
出資比率(%)	100	100
事業内容	割賦販売法による 前払式特定取引業	自動車運送業 及び付帯業務
決算期	2月	1月

兵庫ライフインダストリー株式会社につきましては、当社が同社を吸収合併したことにより、また、株式会社サンヨーマート、山陽アメニティサービス株式会社及び株式会社キャリアネットにつきましてはいずれも全保有株式を譲渡したため、当連結事業年度末におきましては、連結の範囲から除外しています。

## 2. 決算の概要



# 平成20年2月期 連結決算の概要



(単位:百万円)

	第77期 18/2	第78期 19/2	第79期 20/2	前年比	当初予想 (H19.10.12)	増減額
売上高	27,362	26,329	25,847	98.2%	26,104	△225
経常利益	2	95	149	156.2%	150	△1
当期純利益	△74	59	△367	—	△388	21
1株当たり 当期純利益	(円) 92.43	(円) 74.08	(円) △456.49	—	(円) △483.04	(円) 26.55

## ■ 百貨店業

- 不安定な気温による季節商品の売上不振
- 地域間及び業態の垣根を越えた競争のさらなる激化

## ■ スーパーマーケット業

- 限られた商圈内での競合店との競争激化

# 連結キャッシュ・フローの状況



(単位:百万円)

	第77期 18/2	第78期 19/2	第79期 20/2	増減額
営業活動による キャッシュ・フロー	372	931	674	△257
投資活動による キャッシュ・フロー	△976	△515	580	1,095
財務活動による キャッシュ・フロー	353	△155	△1,270	△1,115

## 主な増減要因

### ■ 営業活動によるキャッシュ・フロー

減価償却費570百万円、減損損失236百万円や雑収計上商品券回収損引当金の増加335百万円非資金項目の調整等による収入に対し、税金等調整前当期純損失374百万円等による支出によるもの

### ■ 投資活動によるキャッシュ・フロー

百貨店の売場改装等の有形固定資産・無形固定資産の取得による支出59百万円に対し、短期貸付金の純減額422百万円、有形固定資産の売却による収入227百万円等があったことによるもの

### ■ 財務活動によるキャッシュ・フロー

長期借入による収入3,110百万円、セール・アンド・リースバック取引による収入504百万円に対し、短期借入金の純減2,228百万円、長期借入金の返済による支出が2,556百万円、ファイナンス・リース債務の返済による支出96百万円があったこと等によるもの

# 事業別セグメントの状況



(単位:千円)

	第77期(18/2)		第78期(19/2)		第79期(20/2)			
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	前年比	営業利益	前年比
百貨店業	24,286,586	51,466	24,141,378	159,343	23,772,801	98.5%	243,423	152.7%
スーパーマーケット業	2,367,811	△26,001	1,526,517	△6,502	1,423,752	93.3%	△18,052	—
その他の事業	1,246,630	20,605	1,143,184	5,256	1,136,693	99.4%	10,544	200.6%
計	27,901,027	46,070	26,811,079	158,097	26,333,246	98.2%	235,914	149.2%
消去又は全社	(538,556)	11,202	(481,249)	14,213	(485,767)	100.9%	15,015	106.0%
連結	27,362,471	57,272	26,329,829	172,311	25,847,479	98.2%	250,929	145.6%

(注) 各事業区分の事業内容

百貨店業

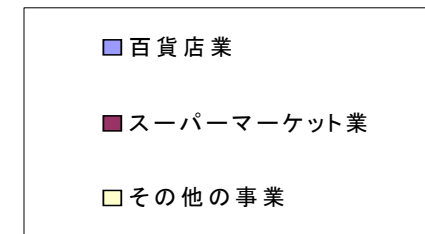
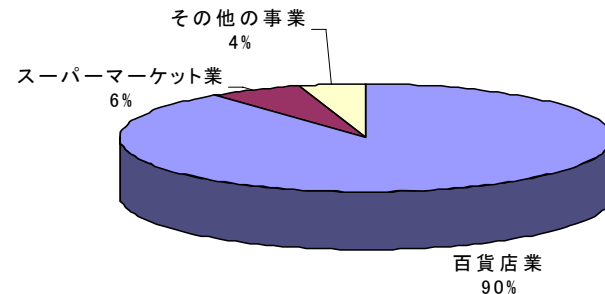
スーパーマーケット業

その他の事業

衣料品、身回品、雑貨、家庭用品、食料品、書籍等の販売

食料品、日用雑貨、衣料品等の販売

清掃、物流、人材派遣等



# 平成20年2月期 単体決算の概要



(単位:百万円)

	第77期 18/2	第78期 19/2	第79期 20/2	前年比	当初予想 (H19.10.12)	増減額
売上高	24,212	24,065	23,667	98.3%	23,912	△245
営業利益	50	154	235	152.6%	258	△23
経常利益	△13	58	120	205.1%	136	△16
当期純利益	△106	33	△633	—	△606	△27

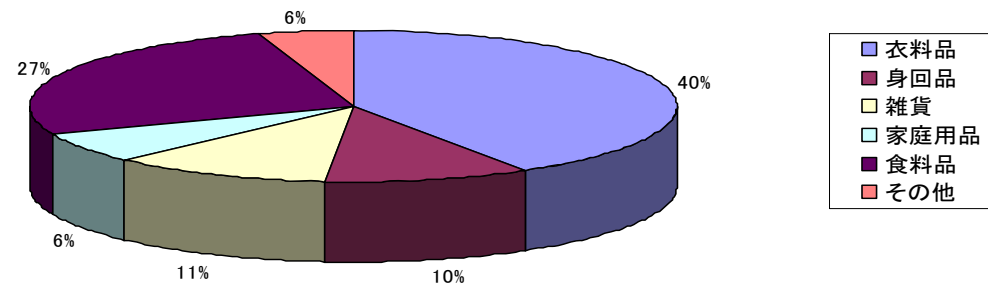
- ワントゥワンマーケティングの実践
  - 顧客分析システムを活用したお客さま囲い込み戦略
- 売場マネジメント力の向上
  - 5つの基本「笑顔・挨拶・大きな声・明快な返事・機敏な動作」の実行
- 会計上の処理により大幅な損失計上
  - 雑収計上商品券回収損引当金、賃貸用資産の減損、関係会社株式評価損

# 部門別売上高の状況(単体)



(単位:百万円)

	第77期 18/2	第78期 19/2	第79期 20/2	前年比
衣料品	10,085	9,920	9,531	96.1%
身回品	2,433	2,432	2,379	97.8%
雑貨	3,054	2,686	2,690	100.1%
家庭用品	1,142	1,526	1,467	96.2%
食料品	6,384	6,353	6,434	101.3%
その他	1,112	1,146	1,163	101.6%
計	24,212	24,065	23,667	98.4%



### 3. 業績予想





# 平成21年2月期 連結業績予想



(単位:百万円)

	第79期(中間) 19/8	第79期 20/2	第80期(中間) 20/8(予想)	前年比	第80期 21/2(予想)	前年比
売上高	12,734	25,847	11,301	88.7%	23,128	89.5%
経常利益	60	149	△41	—	60	40.4%
当期純利益	△478	△367	△50	—	51	—

## ■ 百貨店業

- 業務費のさらなる削減
- 姫路駅周辺整備事業を見据えた新しいエントランスゾーンにふさわしい店舗づくり

# 平成21年2月期 単体業績予想



(単位:百万円)

	第79期(中間) 19/8	第79期 20/2	第80期(中間) 20/8(予想)	前年比	第80期 21/2(予想)	前年比
売上高	11,014	23,667	11,277	97.0%	23,078	97.5%
経常利益	△4	120	△43	—	60	50.4%
当期純利益	4	△633	△46	—	56	—
1株当たり 年間配当金 (円)	—	0	—	—	0	—

## 4. 営業の概況



# トピックス(1)



恒例の夏休み特別企画につきましては今年度は2つのテーマで開催し、多くのご家族づれのお客さまや愛好家の方で連日にぎわいました。

## トピックス(2)



山陽百貨店は環境にやさしい企業を目指しています。  
CO2削減運動の一環としてオリジナルエコバッグを店頭において販売し、ご好評をいただいております。また本年は店内冷房温度緩和の実施やブラックイルミネーションとして屋上ネオン灯の消灯などの活動にも取り組みました。今後も環境に対する取り組みをすすめてまいります。

## 5. 経営方針



# SANYO倫理行動基準



## 倫理宣言

山陽は社会の価値ある企業としての役割を果たすため、常に倫理を重んじ、公正で誠実な企業活動を行っていく。

## 倫理行動基準

1. 法令遵守
2. 公正で健全な行動
3. 社会とのコミュニケーション
4. 人権の尊重
5. 良き企業市民としての行動
6. 地球環境への配慮
7. 役員・幹部社員の責務

# コンプライアンス経営

---

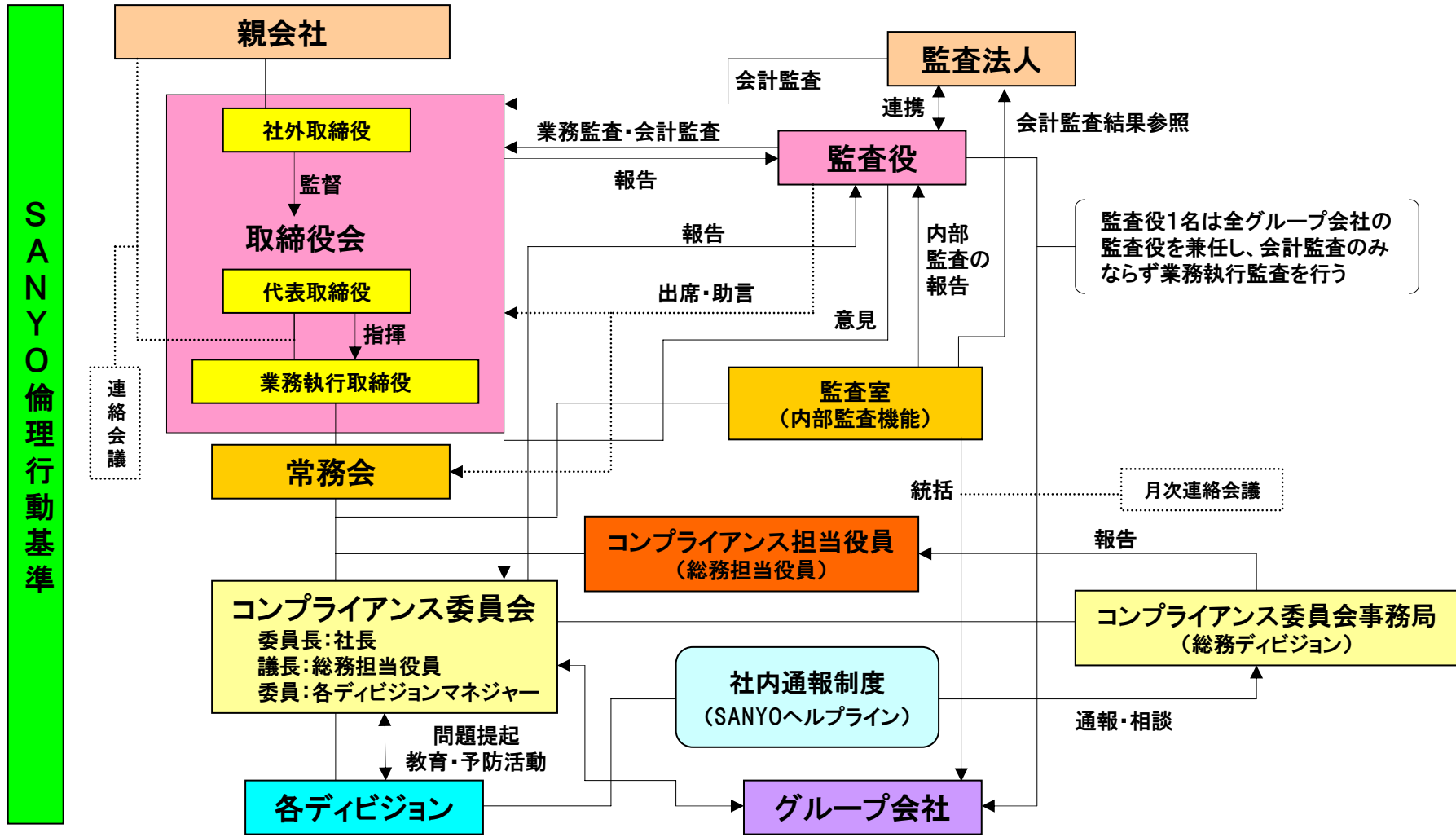


企業倫理の推進と継続性を保つため、役員をはじめとして全社で取り組まなければなりません。その前提として組織が計画、実行、チェック、是正がうまく機能する体制づくりが必要となってきます。

当社におきましては、コンプライアンス委員会を核として強かに推進していきます。



# 内部統制システム体系図



SANYO 倫理行動基準

# 山陽百貨店のビジョン



- **〈日本一生き生きとした百貨店〉**を目指して以下のキーワードで取り組んでいきます。
- ① 商品や売場づくりに**個性**がしっかり見える。
- ② お客さまから見て**ゆとり**が感じられる。
- ③ 職場毎に**全員が経営・運営に参加**できる仕組みができている。
- ④ **公正な人事制度**と判りやすい評価の仕組みができている。
- ⑤ 社員一人ひとりが**生きがい**をもって働ける仕組みができている。
- ⑥ **清潔な職場と明るい笑顔**が永遠のスローガンになっている。

**この資料に関するお問い合わせ**

〒670-0912 兵庫県姫路市南町1番地  
株式会社 山陽百貨店  
総務人事ディビジョン

TEL (079)223-1231

FAX (079)223-5707

E-mail [somu@sanyo-dp.co.jp](mailto:somu@sanyo-dp.co.jp)

(注)この資料に記載された内容は、平成20年6月30日現在において当社が合理的と判断した計画に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される場合があります。また、業績等の見通しは様々な重要な要素により実際の業績と大きく異なることがありますので、これら業績見通しのみに全面的に依拠することは控えられますようお願いいたします。